

社員の方にご覧いただけるよう掲示・閲覧いただきますようお願い致します。

回 覧 印																				
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

コムス倶楽部通信

VOL358
2025/4月号

★ 窓口取扱いチケットのご案内 ★

◎ご利用の際は、コムス倶楽部窓口で『会員証』をご提示の上、お買い求め下さい。

☆ 映画鑑賞券（TOHOシネマズ、T・ジョイ京都）

プレミアム会員 1枚 1,000円 一般会員 1枚 1,200円

☆ ガソリンチケット（1冊券100枚綴・税込） ※令和7年4月1日より

※モリカワ商事(株)のサービスステーション（府内8箇所）で利用できるチケットです。

ハイオク 1冊 19,340円 レギュラー 1冊 18,130円

☆ 展覧会チケット（◎はチケットの取り扱い期日）

◇ 若きポーランド 展〔京都国立近代美術館〕3月25日～6月29日 ◎会期終了まで

販売価格	一般	1,680円	大学生	840円	高校生	380円
当日価格		2,000円		1,100円		600円

◇ 逆境回顧録 大カイズ 展〔大阪南港ATCギャラリー〕4月5日～5月11日 ◎5月7日まで

販売価格	一般	1,680円	高大生	1,210円	小中生	280円
当日価格		2,000円		1,500円		500円

◇ 草間彌生 展〔京都市京セラ美術館〕4月25日～9月7日 ◎会期終了まで

販売価格	一般	1,860円	大高生	1,120円	中小生	470円
当日価格		2,200円		1,400円		600円

◇ 特別展 和食 展〔京都文化博物館〕4月26日～7月6日 ◎5月7日まで

販売価格	一般	1,440円	大高生	1,080円	中小生	360円
当日価格		1,800円		1,400円		600円

◇ モネ 睡蓮のとき 展〔京都市京セラ美術館〕3月7日～6月8日 ◎会期終了まで

販売価格	一般	1,960円	大高生	1,400円	中小生	750円
当日価格		2,300円		1,700円		1,000円

京都織物卸商業組合 コムス倶楽部 [月曜～金曜 午前9時～午後5時]

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター6階

TEL:075-353-1010 / FAX:075-353-1013

織商HP <https://www.fashion-kyoto.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/koms.orisyo>

YOUNG POLAND
1890-1918
Polish Art

若き。ポーランド

「色彩と魂の詩^{うた} 1890-1918」

情熱、
未だ滅びず

2025年3月25日(火)ー6月29日(日)

開館時間：10時ー18時(金曜日は20時まで) ※入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日(ただし5月5日は開館)

主催：京都国立近代美術館、クラクフ国立博物館、NHK京都放送局、NHKライズ近畿、京都新聞
名誉後援：ポーランド共和国文化・国家遺産大臣、後援：ポーランド共和国外務省、日本外務省
協力：ポーランド広報文化センター、制作協力：NHKプロモーション

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]



描かれたポーランド

—マテイコとマルチェフスキ

Depicted Poland — Matejko and Malczewski

祖国ポーランドの自由や独立について公に語るものが許されなかつた時代、文化芸術はそれを代弁する特別な役割を担いました。ここでは、絵画に表現されたポーランドの姿を、19世紀後半に活躍したヤン・マテイコと、その次の世代にあたるヤツェク・マルチェフスキの二人の作品を軸に紹介—ます。

自然と芸術

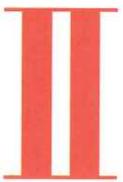
—魂の情景

Nature and Art — State of the Soul



ヴォイチェフ・ヴァイス〈ケシの花〉1902年、個人蔵 Wojciech Weiss, *Poppies*, 1902, Private Collection

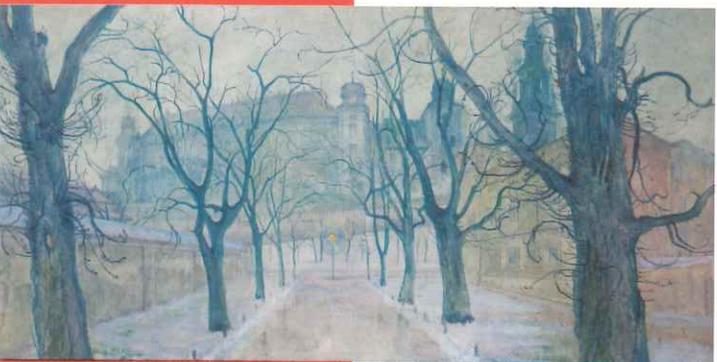
〈若きポーランド〉の画家たちは、一見写実的な風景のなかに画家自身の気分を織り込み、彼らの「魂の情景」を描き出—ました。このような象徴主義的、音楽的な表現の背景には、浮世絵を主とした日本美術の存在がありました。



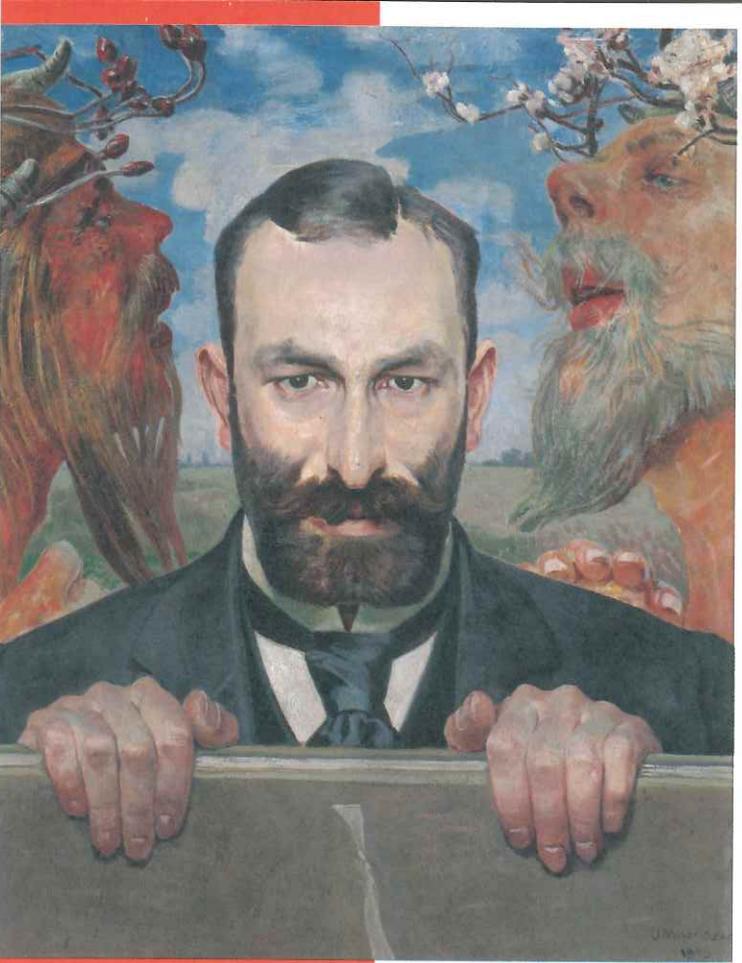
ヤン・マテイコ(1683年、ウィーンでの対トルコ軍勝利伝達の教皇宛書翰を使者デンホフに手渡すヤン3世ソビェスキ)1880年、クラクフ国立博物館蔵 Jan Matejko, *John III Sobieski Hands Canon Denhoff a Letter to the Pope with the Message of the Victory over the Turks at Vienna in 1683*, 1880, National Museum in Kraków



ユリアン・ファワト《冬景色》1915年、クラクフ国立博物館蔵 Julian Fałat, *Winter Landscape*, 1915, National Museum in Kraków



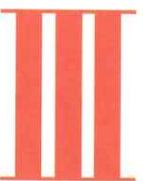
スタニスワフ・ヴィスピヤンスキ《夜明けのブランティ公園、クラクフ(ヴァヴェル城を臨むブランティ公園)》1894年、個人蔵 Stanisław Wyspiański, *Planty Park in Kraków at Dawn (Planty with a View of Wavel Castle)*, 1894, Private Collection



ヤツェク・マルチェフスキ《フェリクス・ヤシェンスキの肖像》1903年、クラクフ国立博物館蔵 Jacek Malczewski, *Portrait of Feliks Jasieński*, 1903, National Museum in Kraków

日本との架け橋

フェリクス・マンガ・ヤシェンスキ Acting as a Bridge to Japan — Feliks "MANGGHA" Jasieński



作家・評論家であり、北斎漫画にちなんで自ら「マンガ」と名乗るほどの日本美術コレクターであったフェリクス・ヤシェンスキは、〈若きポーランド〉の芸術家たちと親密に交流し、作品購入などを通じて彼らの活動を支援—ました。ここでは〈若きポーランド〉の画家たちが描いたヤシェンスキの肖像画を通して、彼らの交流の一端を—覧いただきます。

インスピレーション源

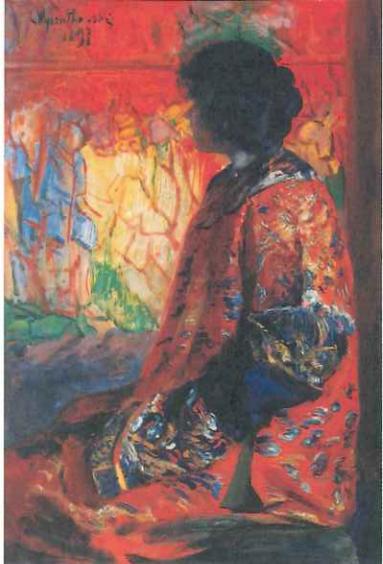
と—ての日本

Japan as a Key Source of Inspiration

〈若きポーランド〉の画家たちは、西欧のジャポニス

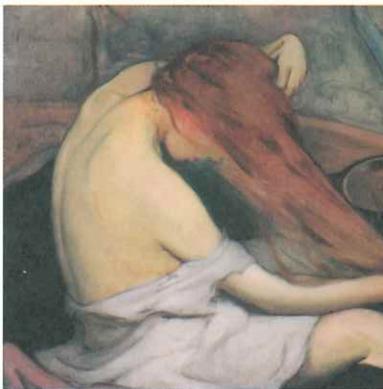


博物館蔵 National Museum in Kraków



レオン・ヴィチュウコフスキ《日本女性》1897年、クラクフ国立博物館蔵
Leon Wyczółkowski, Japanese Woman, 1897, National Museum in Kraków

ムから知識を得るだけでなく、
西欧各地で日本美術を実見し、
さらにヤシエンスキと彼のコレ
クションを通して日本美術に
対する理解を深め、自らの作品
に反映させました。とりわけ、
先駆的的女性画家のオルガ・ボズ
ナンスカの作品には、日本との
直接的な、間接的対話の多
様性が顕著にみとめられます。



グワディスワフ・シレヴィンスキ《髪を梳く女》1897年、クラクフ国立博物館蔵
Wladyslaw Slawinski, Woman Combing Her Hair, 1897, National Museum in Kraków

フォークロア
— 国民様式の
色彩豊かな故郷
Folklore
— National Style inspired
by a Colourful Homeland



スタニスワフ・ヴィスピアンスキ [デザイン]; ザヨンチェク&ランコシュ、
ケンティ [布地製作]; ヘレナ・チュレムガ [刺繍] 《セラニウム模様の
刺繍があるベルメット》、1904年頃、クラクフ国立博物館蔵
Stanislaw Wyspianski [design]; Zajaczek & Lankosz
Partnership in Kety [fabric maker]; Helena Czeremuga
[embroidery], 'Geraniums' Embroidered Pelmet, c.1904
National Museum in Kraków



ヴウゾジミェシュ・テトマイェル《芸術家の家族》1905年、クラクフ国立博物館蔵
Włodzimierz Tetmajer, Artist's Family, 1905, National Museum in Kraków

〈若きポーランド〉の
芸術家たちがポーラ
ンド独自の芸術を模
索する中でよりどころといたの
は、農村や山岳地方の風景と文化習俗でいた。
彼らは応用芸術にも熱意を傾け、地方に残る伝
統的な文様や建築の意匠にインスピレーションを
受けたテキスタイルや家具を生み出しました。



スタニスワフ・ヴィスピアンスキ [デザイン]; アンジェイ・シドル
[製作] 《椅子》、1904-05年、クラクフ国立博物館蔵
Stanislaw Wyspianski [design]; Andrzej Sydor [maker],
Chair, 1904-05, National Museum in Kraków



スタニスワフ・ヴィキエウヴィチ《冬の集まり山脈の眺め》1907年、
クラクフ国立博物館蔵
Stanislaw Witkiewicz, Nest of Winter (The View of
Tatrala), 1907, National Museum in Kraków

近代に向かつて

— 新たなポーランドの誕生

Toward Modernity — Birth of New Poland

VI



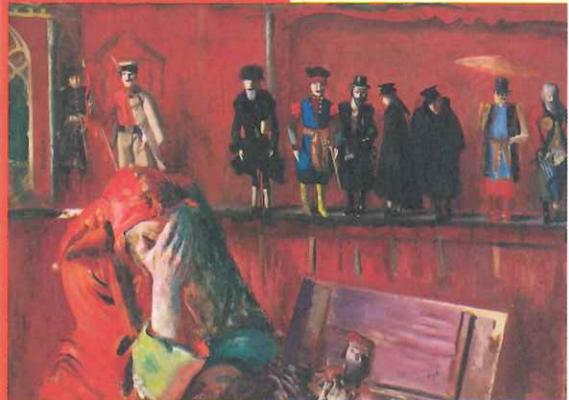
ヤツェク・マルチェフスキ《ピューティアー》1917年、クラクフ国立博物館蔵
Jacek Malczewski, Pythia, 1917, National Museum in Kraków

1905年のロシア第一革命は、ポーラ
ンド独立の機運を高める契機となり
ました。そして1918年、第一次世界
大戦の終結をもって、ポーランドは独
立を回復します。この時期の〈若きポー
ランド〉の作品には、当時の高揚した気
分が反映されています。しかしそれは
同時に、失われた祖国のアイデンティ
ティの表現という芸術の使命が終焉
したことを意味していました。

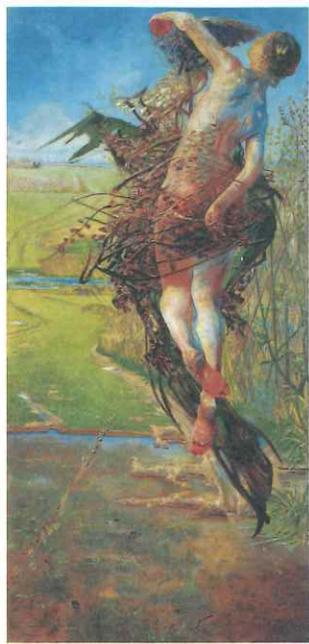
関連イベント.....【講演会】

演題…大いなる明日に向かつて—若きポーランドと1900年頃のポーランド美術(仮)
講師…ウルシュラ・ユザコフスカ(クラクフ国立博物館学芸員近代美術部門長/本展企画者)
日時…2025年3月25日(火)17時~18時30分(予定)
会場…京都国立近代美術館1階講堂

そのほかコンサート、講演会、映画上映会など様々なイベントを実施予定です。
詳細・最新情報は展覧会公式サイトにてご案内いたします。



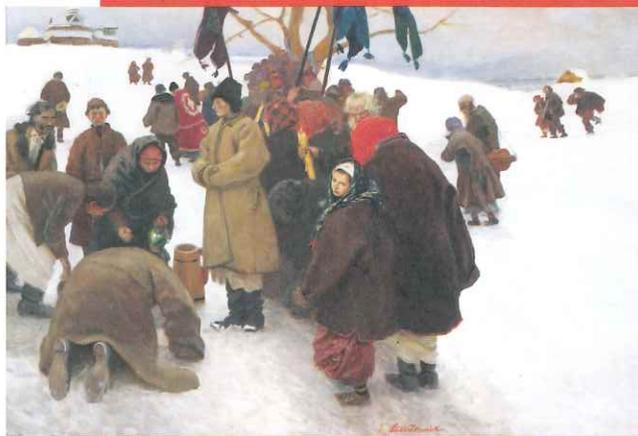
レオン・ヴィチュウコフスキ《スタンチク[人形劇]》1898年、クラクフ国立博物館蔵
Leon Wyczółkowski, Starycyk [Puppet Show], 1898, National Museum in Kraków



1795年、ロシア・プロイセン・オーストリアによる分割以降、123年の間独立を失ったポーランド。国を失った人々が自らのアイデンティティの拠り所としたのが、芸術そして文化でした。その中心地として重要な役割を果たしたのが、古都クラクフです。19世紀後半、ポーランドの歴史や文化的逸話を大きなスケールで描き名声を博したのがヤン・マテイコです。クラクフ美術学校校長を務めた彼のもとからは、数多くの若き芸術家たちが巣立ちます。彼らは、祖国の独立を願いつつ、そこに自らの心情を結びつけ、象徴性に富み色彩豊かな独自の芸術を広い分野で展開しました。〈若きポーランド〉と呼ばれた彼らは、同時代の西欧の美術や浮世絵などの日本美術を貪欲に吸収しつつ、地方に残る伝統文化を発見・再解釈しながら、ポーランドの「国民芸術」の在るべき姿を模索しました。本展では、マテイコを前史とし、〈若きポーランド〉が生み出した芸術を包括的に、日本で初めて紹介します。

本展はクラクフ国立博物館の全面的な協力のもと、クラクフ国立博物館を筆頭に、ワルシャワを含む複数の国立博物館や多くの個人所蔵家から招来した、マテイコそして〈若きポーランド〉の数多くの絵画ならびに版画、家具やテキスタイルなどの工芸品を含む約130点によって、前世紀転換期に花開いたポーランド美術の真髓をご覧ください。

In 1795, Poland lost its independence for a period of 123 years after the nation was partitioned between Russia, Prussia, and Austria. The people, who had lost their country, turned to the arts and culture as a source of identity. It was the ancient capital city of Kraków that played a significant role as a cultural centre during this period. In the latter half of the 19th century, Jan Matejko earned fame by depicting Poland's history and cultural narratives on a grand scale. Numerous young artists emerged from his tutelage at the Kraków Academy of Fine Arts. These artists, while yearning for the independence of their homeland, intertwined their personal feelings with this desire, creating unique artistic expressions rich in symbolism and tonality across a wide range of fields. Known as the "Young Poland" movement, these artists avidly absorbed Western art of the era as well as ukiyo-e and other forms of Japanese art, while rediscovering and reinterpreting what remained of local traditional culture to explore what the national art of Poland should be. This exhibition is the first comprehensive introduction in Japan of the art created by the "Young Poland" movement, preceded by the influential work of Matejko. This exhibition is held with the full cooperation of the National Museum in Kraków and is supported by a grant from the Ministry of Culture and National Heritage of Poland. It features some 130 pieces, including numerous representative paintings, prints, furniture, and textiles by Matejko and the "Young Poland" movement, gathered from several national museums, including those in Kraków and Warsaw, and many private collections. Visitors will be able to see the essence of Polish art that blossomed at the turn of the last century.



- ① オルガ・ボズナンスカ〈菊を抱く少女〉
1894年、クラクフ国立博物館蔵
Olga Boznańska
Girl with Chrysanthemums
1894, National Museum in Kraków
- ② ヤツェク・マルチェフスキ〈春〉
1898年、クラクフ国立博物館蔵
Jacek Malczewski
Spring
1898, National Museum in Kraków
- ③ テオドル・アクセントーヴィチ〈ヨルダンの祝宴〉
1895年、ワルシャワ国立博物館蔵
Teodor Axentowicz
Feast of Jordan
1895, National Museum in Warsaw

本展は、ポーランド共和国文化・国家遺産省の助成を受けて実施します。
本展は、EXPO2025大阪関西万博ポーランド・ヨーロッパ関連イベントの一環として開催します。
Co-financed by the Ministry of Culture and National Heritage of the Republic of Poland.
Project within the framework of the accompanying events of Expo 2025 Osaka, Kansai.



【音声ガイド】
〈若きポーランド〉の芸術家たちが残した数々の作品と文化の動き、その奥深い歴史をわかりやすくご紹介します。
会場レンタル版：貸出料金 650円
アプリ配信版：配信料金 650円 (iOS/Android)



▲至出町柳	神宮丸太町駅	平安神宮	丸太町通
鴨川	冷泉通	美細見館	岡崎公園 駐車場
	京阪電車	みやこめっせ ● 京都国立近代美術館 ●	● 二条通 ● 京都市動物園
三條駅	三條京阪駅	地下鉄東西線 東山駅	仁王門通
	▲至淀屋橋・中之島	東大路通	神宮道
			三條通
			岡崎通

「交通アクセス」● 京都市バス(岡崎公園)美術館・平安神宮前)下車すぐ、(岡崎公園)ロームシアター京都下車すぐ、(岡崎公園)ロームシアター京都・みやこめっせ前)下車徒歩約5分、(東山)三條・岡崎公園(三條)下車徒歩約10分、(地下鉄東西線)東山駅)下車徒歩約10分
※当館には駐車場がありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。
※岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)を受けられます。ですので駐車券をお持ちの上お越しください。

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町
075-761-4111 <https://www.momak.go.jp/>



観覧料＝一般 2,000円(1,800円)、大学生 1,100円(900円)、高校生 600円(400円)
※()内は前売と20名以上の団体料金
※中学生以下、ひとり親家庭の世帯員の方、心身に障がいのある方とその付添者1名は無料(入館の際に証明できるものをご提示ください) ※本料金でコレクション展もご覧いただけます。
※前売券は1月23日(木)～3月24日(月)までの限定販売
主な販売場所＝美術館公式オンラインチケット、チケットぴあ [Pコード: 687-145]、ローソンチケット [Lコード: 56823]、CNプレイガイド、セブンチケット、京都新聞文化センターほか

【見どころ……!】
●ポーランドの美術、その真髓を知る機会
●ポーランドと日本、知られざる深い関わり
●約9割の展示作品が日本初公開!

展覧会公式サイト
<https://youngpoland2025.jp/>

逆境回顧録

カゲ

待ち受けるのは

絶望か、破滅か……

血沸き肉躍る
悪魔的狂宴!!

カイジシリーズに登場する極限の勝負を振り返る……!!

- 「限定ジャンケン」
- 「鉄骨渡り」
- 「Eカード」
- 「ティッシュ箱くじ引き」
- 「焼き土下座」
- 「地下チンチロリン」
- 「沼」
- 「17歩」
- 友情確認ゲーム「救出」
- 「ワン・ポーカー」

希望への突破口をこじ開ける

負け続けた男の
人生が逆転する……!!

金か、命か、尊厳か……!!
亡者が悶え堕ちる
連鎖する地獄……!!

裏切り、
墮落、
全てが
暴かれる

2025

4/5(土) ▶ 5/11(日)

大阪南港ATCギャラリー

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ニュートラムトレードセンター前駅下車すぐ

【主催】産経新聞社、関西テレビ放送【特別協力】ATC【協力】ヤングマガジン【原作】福本伸行
【企画】逆境回顧録大カイジ展 巡回プロジェクト委員会

平日 13:00~18:00

土・日・祝 10:00~18:00

※4月28日~5月2日の期間は10:00~18:00
※最終入場は閉館の30分前

最新の情報は大阪展公式HPをご確認ください。

カイジ展 カンテレ

問い合わせ:050-1724-4681

会期中無休



©福本伸行/講談社

「カイジ」シリーズについて……!!

1996年に「週刊ヤングマガジン」で連載が開始された福本伸行による大人気漫画「カイジ」シリーズは、多額の借金を抱えてしまった主人公・伊藤開司(カイジ)が生死を賭けたギャンブルに挑んでいくギャンブル漫画の金字塔です。作品オリジナルのギャンブルと、独自の表現によって描かれる極限の心理戦が読者を魅了し、2023年10月時点のシリーズ累計発行部数は3,000万部を超えています。(現在も「週刊ヤングマガジン」にてシリーズ最新作「賭博墮天録カイジ 24億脱出編」連載中)これまでに多様なメディアミックス展開を行っており、テレビアニメでは2007年に「逆境無頼カイジ Ultimate Survivor」、2011年に「逆境無頼カイジ 破戒録篇」が放送されました。また、2009年から2020年にかけて、「カイジ 人生逆転ゲーム」「カイジ2 人生奪回ゲーム」「カイジ ファイナルゲーム」のタイトルで実写映画も3本公開されています。さらに、魅力的なキャラクターに焦点をあてたスピンオフ漫画「中間管理録トネガワ」「1日外出録ハンチョウ」「上京生活録イチジョウ」も連載されるなど、幅広い展開でファンに愛されています。

圧倒的 フォトスポット

「鉄骨渡り」「焼き土下座」はもちろん、限定じゃんけんの敗者に焼き印をつけて収容するエスポワール号内の別室「敗者の部屋」、カイジのロン牌を麻雀卓上に再現した「17歩」、「愛よりも剣」や「友情確認ゲーム」が圧倒的フォトスポットとして登場……!クラウドファンディング達成により制作された実物大の帝愛裏カジノのパチンコ発台「沼」とともに、「カイジ」シリーズの世界を悪魔的に堪能できる展示が大集結……!!



入場者全員 チンチロリン

入場者全員挑戦……チンチロリン……!!
出た目に応じて、地下労働施設内の通貨「ペリカ」を贈呈……!!いつか地下労働施設に収容されたときに使える……!?
張らせてもらうぜ……!!
限界を超えてっ……!!

※出目によってはペリカがもらえない場合がございます



入場者全員チャレンジ!!
チンチロリン

役物	出目順位表	ペリカ
1000P	5,000	5,000
3000P	3,000	3,000
2000P	2,000	2,000
1000P	1,000	1,000
0P	0	0 (お渡し無し)

他の取り決め
 ① 一人一人 入場につき、1回限り
 ② サイコロは一人一組あたり、1回のみ振ることが出来る
 ③ ショパンしたサイコロがお客様からほられた場合は、もう振れない
 ④ その場合は、自然に上向きとなり、ペリカをお渡しは無し。

グッズ販売

大カイジ展の開催を記念して、展示会のグッズが盛りだくさん!!さらに、大阪会場限定グッズも登場……!とても……正気の沙汰とは思えない……!



物販エリアにて、4,000円(税込)以上お買い上げで「ティッシュ箱くじ引き」に1回挑戦可能……!
「○」を引けばグッズ購入金額をその場で全額キャッシュバック……!
※レシートの合算は不可。※1会計あたりのキャッシュバック上限金額は10万円。

チケット料金(税込)	一般	高大生	小中生	一連托生チケット(ペア)
当日券	2,000円	1,500円	500円	3,300円
前売・団体券	1,800円	1,300円	300円	※必ず2人ずつで入場。※2名のうち1名がチンチロリンを実演。友達に連帯をゆだねよう。

特典付きチケット
※限定数に達し次第終了

限定デザインTシャツ 付きチケット 白・黒 サイズ各M-L **6,900円(税込)**

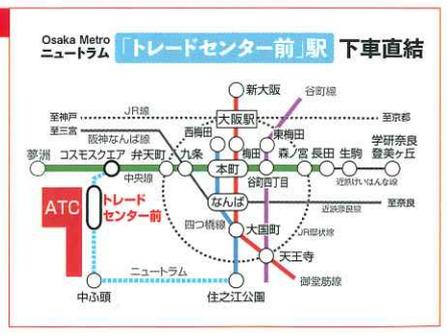
「大阪会場限定」オリジナルグッズ 付きチケット チンチロリンぶり シゴロ費とピンコロ費付き **7,777円(税込)** ※アソビユー!限定にて販売

チケット購入方法
2025年2月22日(土)10:00~発売
【主なチケット販売場所】アソビユー!、チケットぴあ(Pコード:995-338)、ローソンチケット(Lコード55638)、イープラス、セブンチケット、CNプレイガイド、楽天チケット、イーティックスオンラインチケット、アニメイトなど
※未就学児入場無料 ※団体は、20名様以上 ※前売券の販売は、2/22(土)10:00~4/4(金)23:59まで。
※障がい者手帳、精神障がい者保険福祉手帳、療育手帳をご提示の方は本人及び介助者1名まで当日料金の半額(要証明)
※混雑時には入場制限を行う場合がございます。
※最新の情報、またはご来場前の注意事項など公式サイト及び大阪会場公式サイト、大阪会場公式X等で確認の上ご来場ください。

会場アクセス
大阪南港ATCギャラリー
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10

■地下鉄・ニュートラム利用の場合
梅田・本町・心斎橋・なんば方面より
Osaka Metro中央線「本町」からコスモスクエア経由で約18分
※Osaka Metro四つ橋線「住之江公園」から約16分 「トレードセンター前」駅直結

■JR利用の場合
JR大阪・天王寺方面より
環状線「弁天町」駅からOsaka Metro中央線に乗り換え
コスモスクエア経由で約15分 「トレードセンター前」駅直結



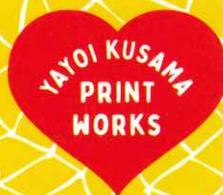


《こんにちは》 Hello! 1989年【前期展示】 ©YAYOI KUSAMA

松本市美術館所蔵

草間彌生 版画の世界

反復と
増殖



YAYOI KUSAMA PRINT WORKS: REPETITION & PROLIFERATION

2025

4.25

|FRI|

|

9.7

|SUN|

京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ
Kyoto City KYOCERA Museum of Art Higashiyama Cube

本展は前期・後期で作品を全点入れ替えます

前期: 4月25日[金]—6月29日[日] 後期: 7月1日[火]—9月7日[日]

This exhibition has two installations. All artworks will be changed between the two installations.
Part I: April 25 (Fri.)—June 29 (Sun.), 2025 Part II: July 1 (Tue.)—September 7 (Sun.), 2025

休館日 — 月曜日(ただし 4/28、5/5、7/21、8/11 は開館)

開館時間 — 10:00—18:00(最終入場は 17:30 まで)

Closed on — Mondays (except April 28, May 5, July 21, August 11)

Opening Hours — 10:00—18:00 (Last Admission 17:30)

|主催| 朝日新聞社、朝日放送テレビ、京都新聞、京都市 |特別協力| 松本市美術館 |協力| 株式会社草間彌生 |協賛| 阿部出版株式会社



草間彌生、初の大規模版画展!

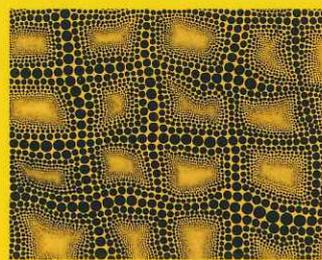
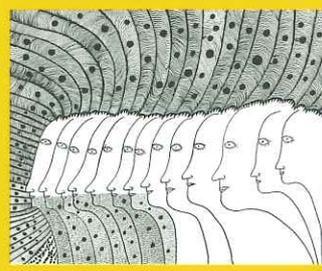
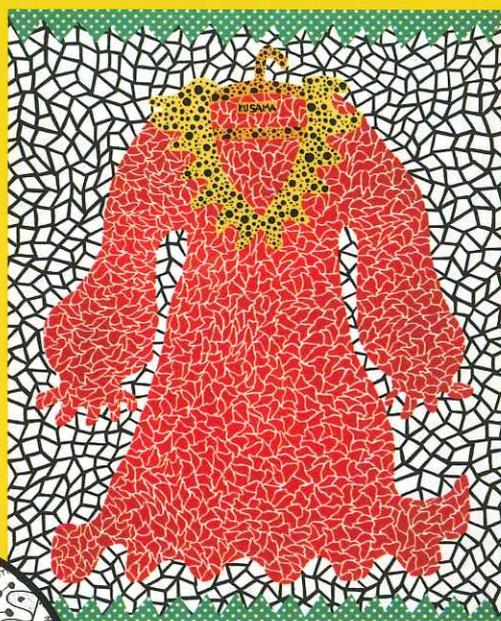


世界的前衛芸術家・草間彌生の版画の世界に焦点をあてた展覧会です。網目や水玉の増殖が創作活動の根幹にある草間にとって、複製芸術である版画との出会いは必然的と言えます。1970年代後半から積極的に取り組んできた版画制作は、現在の評価につながる大きな原動力となりました。本展覧会では南瓜やドレス、帽子など華やかなモチーフが多く登場する初期作品から、近年の木版画による富士山の連作、代表作「愛はとこしえ」シリーズまでを一挙公開。世界最大級の草間コレクションを誇る故郷・長野県の松本市美術館が所蔵する作品に作家蔵を加えた約330点で草間彌生の版画芸術の魅力と軌跡を展観します。

世界最大級のコレクションから、総数約330点が京都に集結!

YAYOI 草間彌生 KUSAMA

前衛芸術家、小説家。1929年、長野県松本市生まれ。幼少期から水玉や網目を描く。1957年に渡米、ニューヨークを拠点にネット・ペインティング、ソフト・スカulptチャー、鏡や電飾を用いた革新的なインスタレーション作品を発表。1973年に帰国後、美術制作に加え詩や小説の文筆活動も行う。代表作に「無限の網」、「南瓜」、「わが永遠の魂」シリーズなど。2016年文化勲章受章。2017年「草間彌生美術館」開館。



1.《生命は限りもなく、宇宙に燃え上がって行く時》When Life Boundlessly Flares Up to the Universe 2014年【後期展示】、2.《ドレス》Dress 1982年【後期展示】、3.《靴をはいて野にゆこう》Going to the Field with Shoes On 1979年【後期展示】、4.《朝のかがやき(TWHIOW)》Morning Splendor (TWHIOW) 2007年【前期展示】、5.《町》Town 1999年【前期展示】 すべて松本市美術館蔵 ©YAYOI KUSAMA ※作品名を(日本語)英語の順に記載

入場料金(税込)	一般	大学・高校生	中・小学生	ペアチケット
当日券	2,200円	1,400円	600円	4,000円
前売・団体券	2,000円	1,200円	500円	3,800円

※未就学児無料(要保護者同伴) ※団体料金は20名以上
 ※障害者手帳等ご提示の方は本人及び介護者1名無料(障害者手帳等確認できるものをご持参ください)
 前売券販売期間: 2月28日(金)10:00~4月24日(木)23:59
 販売場所: 美術館公式オンラインチケット、展覧会オンラインチケット、アソビュー!、ローソンチケット
 (Lコード:51513)、チケットぴあ(Pコード:687-155)、ABCぴあ、e+(イープラス)、CNプレイガイド、セブンチケット(セブンコード:108-979)、ARTPASS、京都新聞文化センター ほか

図録・グッズ

展覧会公式図録 3,000円
 表紙は、出品作品「南瓜」と同様の4色展開。
 ※お好きな色をお選びいただけます。
 ※4種類とも中面は同内容となります。



展覧会オリジナルグッズ

ノート: 1,980円 トートバッグ: 4,950円
 ※価格はいずれも税込み。
 ※会期中の販売状況により図録各色表紙ならびにグッズは品切れとなる場合があります。



【ペアチケット】 一般入場券2枚のお得なセット券です。2名でご来場ならびに1名で2回ご来場の場合でもご利用いただけます。※ペアチケットは美術館チケットカウンター、一部プレイガイドでは販売いたしません。

【グッズ付きチケット】 当日一般 3,200円(前売り3,000円) 絹を素材にした京友禅職人による手染めのスマホ拭き「おふき mini」が付いたお得なセット券です。販売場所: 全国のセブン-イレブン店頭マルチコピー機もしくはセブンチケットWebサイト ※予定数量に達し次第、販売を終了する場合があります。※引換場所: ご来場当日、会場グッズ引換窓口でお引換ください。



音声ガイド

草間彌生本人の肉声を特別収録
 ナレーション: 羽多野 渉(声優) 貸出料金: 1台650円(税込み、会場レンタル版)
 音声ガイドには草間彌生本人による自作の詩の朗読、詩に自らの曲をつけ歌うトラックなども収録。充実の内容で、草間ワールドを耳から体感できます。

【アクセス】 ●電車: 地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分。京阪電鉄「三条駅」・地下鉄東西線「三条京阪駅」より徒歩約16分
 ●バス: 「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ、「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ

新館 東山キューブ
 〒606-8344 京都府京都市左京区岡崎門勝寺町124
 TEL 075-771-4334
 展覧会公式サイト / Official Website ▶
 @yk_printworks
 @yayoi Kusama_printworks2024_27



京都市京セラ美術館
 Kyoto City KYOCERA Museum of Art



知ると、もっとおいしい。

特別展

和 食

日本の自然、人々の知恵

Special Exhibition WASHOKU

Nature and Culture in Japanese Cuisine
— More Delicious with More Knowledge —



2025.4.26 sat → 7.6 sun

開室時間 10:00-18:00 (金曜日は19:30まで) 休館日 月曜日、5月7日(水)
*入場はそれぞれ30分前まで *4月28日(月)、5月5日(月・祝)は開館

THE MUSEUM OF KYOTO

京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
www.bunpaku.or.jp

関西から
文化力
CULTURAL POWER

主催：京都府、京都文化博物館、朝日新聞社、MBSテレビ
後援：文化庁、農林水産省、和食文化学会、和食文化国民会議、(公社)京都市観光連盟、(公社)京都市観光協会、KBS京都、エフエム京都
協賛：キッコーマン、三和酒類 特別協力：国立科学博物館
協力：クックパッド、京都府立大学京都和食文化研究センター、大和学園 京都調理師専門学校

展覧会公式サイト
<https://washoku2023.exhibit.jp/>





「和食」は2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。世界中でますます注目の高まる和食を、バラエティ豊かな標本や資料とともに、科学や歴史などの多角的な視点から紹介します。日本列島の自然が育んだ多様な食材や、人々の知恵や工夫が生み出した技術、歴史の変遷、そして未来まで、身近なようで意外と知らない和食の魅力に迫ります。

雑煮
レプリカ
制作協力：奥村彰生監修
御食国若狭おばま文化館



1章

「和食」とは？

和食と聞いて思い浮かぶ料理は人それぞれ。本章では和食の広がりを感じられる映像や、世界と日本の食を比較しながら、和食とは何かを考えます。



クロマグロ
実物大模型
国立科学博物館蔵

2章

列島が育む食材

食の基本となる水、魚介類、海藻、野菜、山菜、そしてキノコ。世界でも有数の生物多様性を持つ日本列島がもたらす豊かな食材と、食への飽くなき挑戦によって生み出された発酵の技術や出汁について、科学的な視点で解説します。

知ってる？

日本最長の
海藻、ナガコンブ。
長さ16メートルの
標本を展示！

美しい海藻の
押し葉標本にも注目

知ってる？
実はほとんどの
野菜が外国原産
おどろきの渡来史や、
品種改良による多彩さを紹介



多彩な地ダイコン
レプリカ
国立科学博物館蔵



コウジカビ
顕微鏡拡大写真

知ってる？

発酵と
腐敗は同じ！？

和食を支える
スーパー技術
「発酵」の仕組みを
解説



バカマツタケ
レプリカ
国立科学博物館蔵



マガキ
標本
国立科学博物館蔵



ゼンマイ
標本
国立科学博物館蔵

インタラクティブな
映像展示

魚影にタッチすると、
解説が飛び出る！



知ってる？

日本で
食べられている
魚の種類は
世界屈指！

小さいイワシから
大きいマグロまで
標本や模型を展示



江戸の グルメガイド

大関、関脇、小結・・・
相撲の番付のように
料理屋を格付け

3章

和食の成り立ち

縄文時代から現代まで、人々の知恵やおもてなしの心、海外との交流を通じて発展してきた和食の歴史を紐解きます。

京都会場 オリジナル企画 祇園祭で将軍は 何を食べた？

室町時代に将軍足利義晴が
祇園祭見物の時に
食べたという御膳を再現
(模型や写真での展示となります)



足利将軍御膳
再現模型
京都文化博物館蔵



料理屋番付
江戸時代後期
東京家政学院大学
附属図書館蔵
大江文庫蔵

漫画「サザエさん」
(1956 (昭和31)年6月13日、朝日新聞掲載)
©長谷川町子美術館

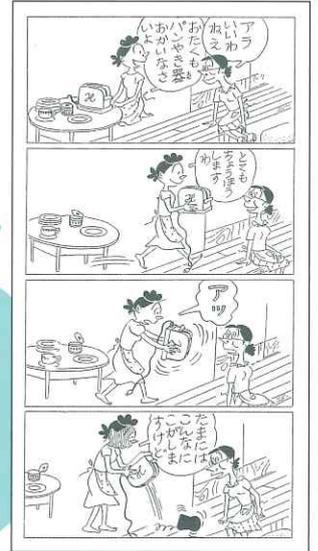
写真も
撮れるよ!

江戸っ子が愛した ファストフードとは？

寿司、天ぷら、そばの屋台が
並ぶ江戸の町に
タイムスリップ

マンガに見る 昭和の食

漫画「サザエさん」を
切り口に、
昭和の台所や
戦後の食卓を紹介



当時の大きさを
再現した
握り寿司(模型)が
屋台に!

和食の真善美

和食とともに発展してきた道具
と料理人の繊細な技術、そして
四季折々の風景と美しい料理の
映像インスタレーションを組み
合わせて、「和食の真善美」を
紹介します。

4章



わたしの和食

時代とともに和食の定義も変化しています。ラーメン、カレー、オムライスなどは和食でしょうか? 「これって和食?」のアンケート結果から、改めて和食とは何かを考えます。

5章

これって 和食?

みんなの意見を
リアルタイムで集計



和食のこれから

和食はこれから、どのように変化していくのでしょうか? 食に関わる技術は日々進化する一方、郷土料理や伝統野菜の重要性も見直されています。和食は海外へもますます広がっていくでしょう。社会の変化を受けて変わり続ける、和食のこれからを展望します。

6章



応援キャラクター・リラックマのぬいぐるみがいっぱい!



本展限定ぬいぐるみ
※ご購入点数に制限があります。

本展オリジナル
イラスト

©2025 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

ごはんとおやつが大好きなリラックマたちが、和食をイメージした装いで本展を盛り上げます。本展オリジナルイラストの商品や、お弁当など食べ物にちなんだぬいぐるみのほか多数展開します。

※数量限定のため売り切れの場合があります。



音声ガイドナビゲーターは白石麻衣さん!



乃木坂46の卒業後、女優、ファッションモデルとして活躍し、和食好きで料理にも慣れ親しむ白石麻衣さんが、音声ガイドナビゲーターに初挑戦!おいしい「和食」の世界を楽しく案内します。

音声ガイド料金

会場レンタル版
(お一人様1台)

貸出料金 600円(税込)

アプリ配信版「聴く美術」
(iOS/Android)

販売価格 650円(税込)

※配信期間中は展示室外でも視聴可能。
※配信期間は展覧会会期中を予定。

1992年8月20日生まれ。主な出演作にドラマ「風間公親-教場0-」、「オクラ-迷宮入り事件捜査-」、映画「聖☆おにいさんTHE MOVIE-ホーリーメンVS 悪魔軍団-」、「アンダーニンジャ」など。公式YouTube「my channel」はチャンネル登録者数130万人を超えるなど、活躍の幅を広げている。



チケット

(価格はいずれも税込)

入場料金

一般	大高生	中小生
1,800円	1,400円	600円
当日券		
1,600円	1,200円	400円
前売/団体(20名以上)		
1,600円	1,200円	400円

※未就学児は無料(ただし、要保護者同伴)。※学生料金で入場の際は学生証をご提示ください。※障がい者手帳などをご提示の方と付き添い1名までは無料。※上記料金で2階総合展示と3階フィルムシアターもご覧いただけます(ただし催事により別途料金が必要な場合があります)。※前売券は2025年2月28日(金)~4月25日(金)まで販売(会期中は当日券のみの販売)。

主なチケット販売場所

京都文化博物館、アソビュー!、展覧会オンラインチケット(etix)、ローソンチケット(Lコード:51807)、イープラス、セブンチケット(セブンコード:108-526)、KKDAY、近鉄駅営業所など。

京都会場限定!グッズセット券

A 缶入り京やさい飴セット券

2,000円(税込)

京都・宇治で伝統の京飴を製造する岩井製菓の、京野菜をかたどった手作り飴1缶と入場券1枚のセット。



©2025 San-X Co., Ltd.
All Rights Reserved.

B リラックマクリアファイルセット券

2,000円(税込)

和食展応援キャラクターを務めるリラックマの、京都会場限定A4クリアファイル1枚と入場券1枚のセット。

販売場所: ローソンチケット(Lコード:51807)

販売期間: 2025年2月28日(金)10:00~予定数に達し次第終了

※本展入場券とグッズ引換券が別々に発券されます。両方お持ちください。グッズは会期中に3階特設ショップでお引き換えください。※いずれも画像はイメージです。※A、Bともにグッズは会期中に特設ショップでも販売しますが、数量限定のため完売する可能性もあります。本券をお持ちの方は確実に入手いただけます。

お得な特別チケット

●ペア券 3,000円(税込)

1枚ずつの使用も可能な、2枚一組のチケット。

●おやこ券 1,800円(税込)

子どもとお得に楽しめるチケット。(一般+中小生)

※2名様同時にご入場ください。

販売場所: アソビュー!、展覧会オンラインチケット(etix)、ローソンチケット(Lコード:51807)、イープラス、セブンチケット(セブンコード:108-526)

販売期間: 2025年2月28日(金)10:00~4月25日(金)23:59



和食をモチーフにしたグッズがもりだくさん!

マグネット

各660円(税込)

フードイラストレーター・

植田まほ子さんの和食イラストをあしらったマグネット。



NATURALLY PAINT てぬぐい

1,210円(税込)

和食展をオールドアメリカ風の
手描きイラストで表現!



関連イベント

1 記念講演会「京都の食文化」

講師: 佐藤洋一郎氏

(本展監修・ふじのくに地球環境史ミュージアム館長)

対談「和食のこれから」

登壇者: 佐藤洋一郎氏

村田吉弘氏(科亨「菊乃井」三代目主人)

日時: 4月26日(土) 10:30~12:00

場所: 3階フィルムシアター

3 復活! SHOGUN御膳 ~足利将軍が食べた料理復元に 挑んだ学生たちの記録~

室町時代の将軍足利義晴が祇園祭を見物した際の献立を現代に再現。和食を学ぶ学生たちによる研究の成果を発表します。

登壇者: 伴田祐耶氏(京都調理師専門学校講師)

小林啓治氏(京都府立大学教授)

小川航典氏(京都府立大学大学院食の文化
学位プログラム)

東祥太郎氏(京都府立大学文部科学文化学系)

ほか

日時: 6月7日(土) 13:30~15:00

場所: 別館ホール

2 トーク「錦市場 ほんまもの魅力」

京の台所・錦市場からお店の方を迎え、京の和食を支える最前線について語ってもらいます。

登壇者: 西川朋宏さん(鮮魚「丸赤木」)

(予定) 宇津康之さん(京漬物「樹屋」)

越智宜子さん(京ゆば「湯波吉」)

日時: 5月31日(土) 14:00~16:00

場所: 別館ホール

4 ミュージアムズフォー連携講座 「和食以前~祭礼の供物にみる 食文化の変遷~」

講師: 橋本章(京都文化博物館主任学芸員)

日時: 6月14日(土) 10:30~12:00

場所: 3階フィルムシアター

5 ギャラリートーク 事前申込不要

参加無料(ただし、当日の入場者に限ります)

日時: 5月16日(金)、6月20日(金)

各日14:00~(30分程度)

場所: 4・3階展示室内



アクセス

京都文化博物館

The Museum of Kyoto

〒604-8183 京都市中京区三条高倉

- 地下鉄「烏丸御池駅」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩約3分
- 阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩約7分
- 京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩約15分
- JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- 市バス「堺町御池」下車、徒歩約2分



[展覧会公式サイト] <https://washoku2023.exhibit.jp>

[展覧会公式X(旧Twitter)] @washoku2023

[お問い合わせ(京都文化博物館)] TEL.075-222-0888

[京都文化博物館サイト] <https://www.bunpaku.or.jp>



展覧会公式サイト

Le
dernier
Monet
Paysages
d'eau

モネ

睡蓮のとき

2025

3.7 (金) > 6.8 (日)

京都市京セラ美術館
Kyoto City KYOCERA Museum of Art

本館 北回廊1階
南回廊1階

本展は予約優先制。
美術館HPから予約
いただけます。



ひたる。光に。モネに。

開館時間 | 10:00~18:00 ※入場は17:30まで 休館日 | 月曜日 ※ただし4月28日(月)、5月5日(月・祝)は開館

クロード・モネ《睡蓮》(部分) 1916-1919年頃、油彩、カンヴァス マルモタン・モネ美術館、パリ © musee Marmottan Monet

Claude Monet



《シヴェルニー近くのセーヌ河支流、日の出》(部分) 1897年 油彩 / カンヴァス
 マルモッタン・モネ美術館、パリ (エプリユシド・ロチルド蔵、サンジャンニキヤップニエラより寄託)
 © musée Marmottan Monet / Studio Christian Baraja SLB

日本初公開

1893年、セーヌ河の支流から水を引いて睡蓮の池を造成。
 その水面が最大の創造の源となりました。

セーヌ河から睡蓮の池へ



《ポール＝ヴィレのセーヌ河、ぼら色の効果》(部分) 1894年
 油彩 / カンヴァス マルモッタン・モネ美術館、パリ
 © musée Marmottan Monet

日本初公開



《睡蓮、夕暮れの効果》1897年 油彩 / カンヴァス マルモッタン・モネ美術館、パリ
 © musée Marmottan Monet / Studio Christian Baraja SLB

水と花々の装飾

園芸愛好家だったモネは、カンヴァスに絵具を置くように、庭を色彩豊かな花々で彩りました。

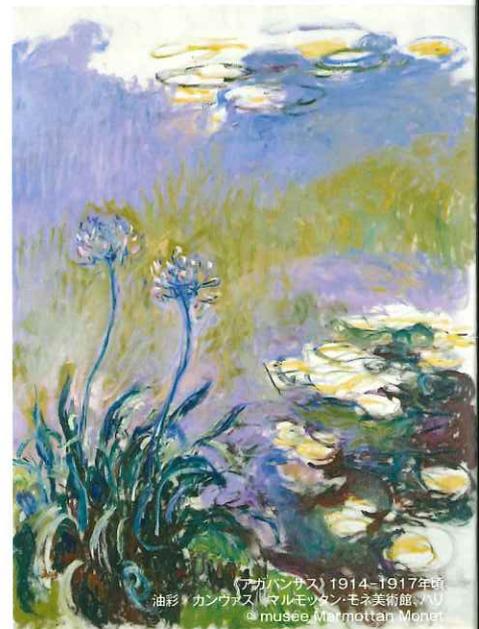


《藤》(部分) 1919-1920年頃 油彩 / カンヴァス マルモッタン・モネ美術館、パリ
 © musée Marmottan Monet

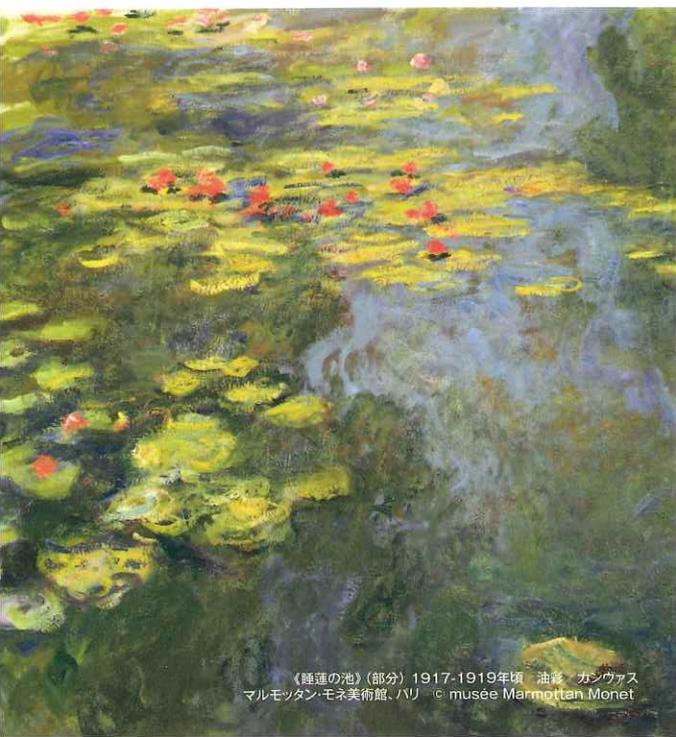
日本初公開

大装飾画への道

巨大な睡蓮の壁画で楕円形の部屋を覆う「大装飾画」の制作過程において、長辺が2メートルにも及ぶ《睡蓮》の数々を描きました。1909年までに手掛けた《睡蓮》と比べると、面積にして約4倍を超えます。



《アガパンサス》1914-1917年頃
 油彩 / カンヴァス (マルモッタン・モネ美術館、パリ)
 © musée Marmottan Monet



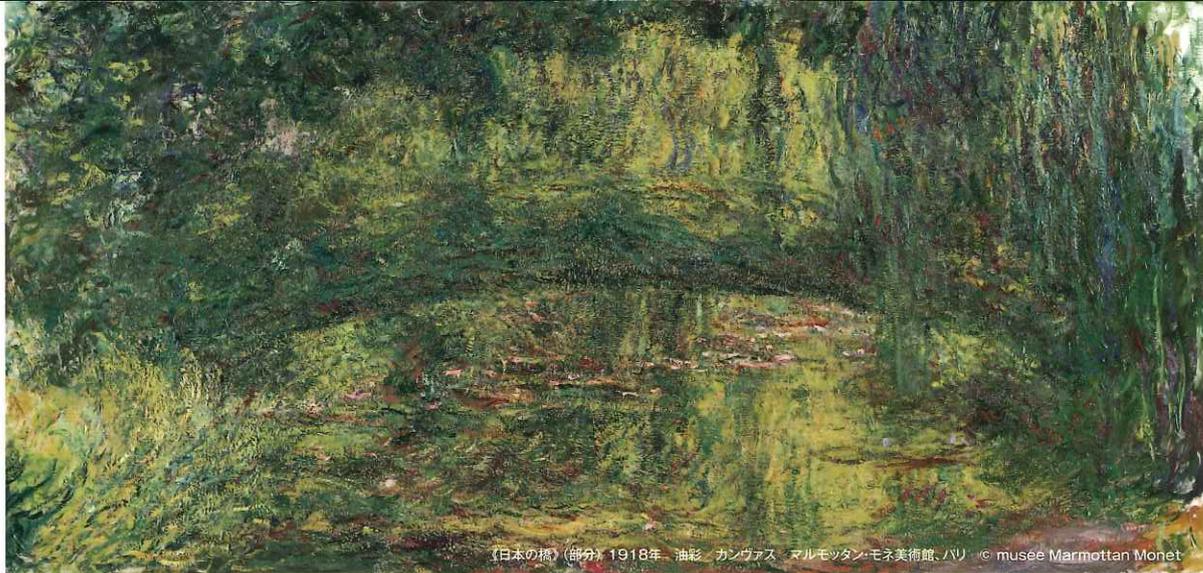
《睡蓮の池》(部分) 1917-1919年頃 油彩 / カンヴァス
 マルモッタン・モネ美術館、パリ © musée Marmottan Monet



《睡蓮》(部分) 1914-1917年頃 油彩 / カンヴァス
 マルモッタン・モネ美術館、パリ © musée Marmottan Monet

交響する色彩

晩年は白内障を患いながらも、激しい筆遣いと鮮烈な色彩で描き続けました。



【日本の橋】(部分) 1918年、油彩、カンヴァス、マルモッタン・モネ美術館、パリ © musée Marmottan Monet

日本初公開作品7点を含む、およそ50点が春の京都に集う、究極のモネ展。

印象派を代表する画家のひとりであるクロード・モネ(1840-1926)は、一瞬の光をとらえる鋭敏な眼によって、自然の移ろいを画布に留めました。しかし後年になるにつれ、その芸術はより抽象的かつ内的なイメージへと変容してゆきます。

モネの晩年は、最愛の家族の死や自身の眼の病、第一次世界大戦といった多くの困難に直面した時代でもありました。そのような中で彼の最たる創造の源となったのが、ジヴェルニーの自邸の庭に造られた睡蓮の池に、周囲の木々や空、光が一体となって映し出されるその水面でした。そして、この主題を描いた巨大なカンヴァスによって部屋の壁面を覆いつくす“大装飾画”の構想が、最期のときにいたるまでモネの心を占めることとなります。本展の中心となるのは、この試行錯誤の過程で生み出された、2mを超える大画面の〈睡蓮〉の数々です。

2025
3.7(金) > 6.8(日)

開館時間 | 10:00~18:00

※入場は17:30まで

休館日 | 月曜日

※ただし4月28日(月)、5月5日(月・祝)は開館

チケット情報

観覧料(税込)

	一般	大学生・高校生	中学生・小学生
当日券	2,300円	1,700円	1,000円
前売券(団体)	2,100円	1,500円	800円

※団体は20名以上。 ※未就学児無料 ※障がい者手帳等ご提示の方は、本人及び介護者1名無料。 ※学生料金でご入場の方は学生証のご提示をお願い致します。(小学生を除く) ※入場券の変更・払戻・再発行・転売不可 ※3月11日(火)~28日(金)(休館日を除く)は、小学生・中学生・高校生の無料鑑賞日です。 ※前売券は2024年12月14日(土)から2025年3月6日(木)まで販売。 ※予約優先制、混雑時にご予約のない方は入場をお待ちいただく場合があります。

【販売場所】「モネ 睡蓮のとき」オンラインチケット(e-tix)、ローソンチケット、イープラス、チケットぴあ、セブンチケット、アソビュー!、楽天チケット、CNプレイガイド、京都市京セラ美術館(開館日のみ) ※詳細は展覧会公式サイトをご確認ください。

数量限定スペシャルチケット

※ローソンチケットで販売中

京都展限定ハーブティー付きチケット
4,200円(税込)

モネ作品の世界観を色彩豊かな花々とハーブをブレンドして表現した「モネ3種のオリジナルブレンドハーブティー」1箱と一般入場券1枚がセットになったお得なチケットです。



ブリジット タナカ
Brigitte Tanaka オーガジー刺繍バッグ
付きチケット 11,000円(税込)

モネの〈睡蓮〉のイメージを刺繍で表現したオーガジーバッグ。光が当たるとオーロラのように輝きます。持ち手がピンク色の限定バージョン1枚と一般入場券1枚がセットになったお得なチケットです。



アトリエのモネ © musée Marmottan Monet



京都市京セラ美術館
Kyoto City KYOCERA Museum of Art

■アクセス 京都市左京区岡崎円勝寺町124
電車：地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約8分、京阪電車「三条駅」から徒歩約16分
市バス：「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ



京都展公式サイト
<https://www.ytv.co.jp/monet2025/>



@monet2024_jp



monet2024_jp

■お問い合わせ 京都市京セラ美術館 075-771-4334

展覧会アンバサダー



アンバサダー 石田ゆり子

バリをこよなく愛し、モネにもひととき想いが深い石田ゆり子がアンバサダーに就任。音声ガイドも担当。アーティストlilyとして歌う、大橋トリオ制作のテーマソング「私のモネ」は音声ガイドで流れます。聴いてモネにひたってください。

音声ガイド貸出料金
1台650円(税込)

大画面の〈睡蓮〉に包まれた、風景の中へ

主催 | マルモタン・モネ美術館、読売テレビ、読売新聞社、キョードーエンタテインメント、京都市 後援 | 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ
特別協賛 | 大成建設 協賛 | 第一生命グループ、光村印刷 協力 | 日本貨物航空、NX 日本通運、FM802、FM COCOLO
企画協力 | NTVヨーロッパ



京都展公式サイト
<https://www.ytv.co.jp/monet2025/>

Musée
Marmottan
Monet



ACADÉMIE
DES BEAUX-ARTS
INSTITUT DE FRANCE



本展は、政府による
美術品補償制度の
適用を受けています。

文化庁
京都へ



【春の歓送迎会プラン】

2025. SPRING PARTY PLAN

楼 CHINESE RESTAURANT 蘭 LOURAN

2025.3.1(土) → 5.31(土)

◆特別優待価格のご案内◆

2時間飲み放題付プラン

★春めく旬味を愉しむ美酒佳肴コース

～春の彩りを一皿一皿に添えて～

お一人様:6,600円(税込)

⇒優待価格 6,000円(税込)



春めく旬味を愉しむ美酒佳肴コース
～春の彩りを一皿一皿に添えて～

お一人様 4,500円(税込1,950円)

MENU

本日のオードブル3種盛り合わせ

新玉葱と淡利のスープ

桜海老と鯉魚の煎香り蒸しと
蕎麦のフリット

牛肉と鶏のオイスターソース炒め
ふわりふわ蒸しパンと合わせて

アスパラと豆焼のチャーハン

楼蘭自家製やわらか苳仁豆腐



追加オプション料理 (2品付き)

お一人様 1,500円(税込1,650円)

※1品追加の場合は800円(税込880円)となります。



「鰻の青揚げレモン風味の薬味ソース掛け」
&
「バリバリ春巻きと蒸したて飲茶の取り合わせ」

●1週間前までに10名様以上でご予約下さいませ。
●「追加オプション料理」は、グループご人数様分
でのご注文をお願い致します。

【2時間飲み放題プラン】

お一人様 1,500円(税込1,650)

瓶ビール(アサヒ) / ハイボール / 焼酎(麦・芋) / 梅酒 / 柚子酒
ノンアルコールビール / コーラ / オレンジジュース / ウーロン茶



SHOZANマイクロバス無料送迎付き

ご予約・お問合せ

(株)しょうざん 営業担当 石丸(いしまる)

電話:075-491-5101 携帯:090-7491-7128 E-mail:ishimaru@shozan.co.jp

春

～ 歓送迎会や謝恩会に～

の宴会プランのご案内

2025. SPRING PARTY PLAN
-Chinese Restaurant Louran-

3月
1日
Sat

5月
31日
Sat

銘々
盛り

春めく旬味を愉しむ美酒佳肴コース
～春の彩りを一皿一皿に添えて～

お一人様 **4,500円** (税込4,950円)

MENU

本日のオードブル3種盛り合わせ

新玉葱と浅利のスープ

桜海老と鮮魚の葱香り蒸しと
海老のフリット

牛肉と筍のオイスターソース炒め
ふわふわ蒸しパンと合わせて

アスパラと叉焼のチャーハン

楼蘭自家製やわらか杏仁豆腐

楼蘭
CHINESE
RESTAURANT
LOURAN

追加オプション料理 (2品付き)

お一人様 **1,500円** (税込1,650円)

※1品追加の場合は800円(税込880円)となります。



「鶏の唐揚げ レモン風味の薬味ソース掛け」
&
「パリパリ春巻きと蒸したて飲茶の取り合わせ」

- 1週間前迄に10名様以上でご予約下さいませ。
- 「追加オプション料理」は、グループご人数様分でのご注文をお願い致します。

2時間
飲み放題

【2時間飲み放題プラン】

お一人様 **1,500円** (税込1,650円)

瓶ビール(アサヒ) / ハイボール / 焼酎(麦・芋) / 梅酒 / 柚子酒
ノンアルコールビール / コーラ / オレンジジュース / ウーロン茶

【オプションドリンク】

[1アイテム] **300円** (税込330円)

- ワイン (赤/白)
- 紹興酒
- 日本酒、冷酒
- カクテル (ジン/カニス/ウオッカ)

※上記共にグループご人数様分でのご注文をお願い致します。

ご予約制にてマイクロバスでのご送迎も
させて頂きます。ご予約時にお気軽
にお問合せ下さい。(1台28名乗車)

無料送迎バス

【ご予約制】



THE RESORT GARDEN SHOZAN RESORT KYOTO

しょうざんリゾート 京都

〒603-8451
京都市北区衣笠鏡石町47

TEL 075-491-5101